

記入例

査読付き論文、かつ5年以内のものを記載する。
博士論文がある場合は、出版年によらず最初に
記載してください。

研究業績【A. 論文=審査付論文】

氏名 法政 太郎

忘れず記入してください

学術雑誌等に発表した学術研究論文・学術研究著書等のうち最近5カ年のものを現在からさかのぼって記入する。

(番号) 著者(原則として本人を含め全員を記入する), 題名, 学術雑誌等の名称, 卷, ページー-ページ, 発表年(西暦) (以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えて也可)
概要(200字程度以内; 兼任教員の場合には不要)

- (1) 博士論文
法政太郎「〇〇〇〇〇における△△△△の□□□□□について」、〇〇大学、2000年

(概要) 著者は原則、本人を含め全員を記載

- (3) ○○○○, ☆☆☆☆, 法政太郎, △△△△△△△△の□□□□□□□における○○○○○○について,
×××学会誌, 78, 90-100(2015)

(概要) 著者複数の論文では、本人部分に下線を引く

- (4) . . .

現在からさかのぼる順に過去5年分の主要論文、コンペの作品などを記載

用紙が不足した場合、同フォーマットで必要分を付け足して記載してください

研究業績【B. その他】

Aの書式で記載した以外の論文(過去5年を超えるもの)、学会発表、国際会議での発表などを記入

【A】で挙げた以外の重要な学術論文、学会講演、国際会議等で講演した論文・報告、著書等のうち重要なものの20件以内を、現在からさかのぼって記入する。

氏名 法政 太郎 忘れず記入してください

忘れず記入してください

(番号) 著者(原則として本人を含め全員を記入する), 題名(論文・報告・講演等の名称), 学協会誌・発表学会・会議・発行所等の名称, 卷, ページ一ページ(学術雑誌), 発表年(西暦), 論文・著書・学会講演の別, (査読付きの場合は(査読付)と付記する)
(以上の各項目が記載されていれば項目の順序を入れ替えて也可)

現在からさかのぼる順に、論文・著書・学会講演の別を査読も含めて記載

用紙が不足した場合、同フォーマットで必要分を付け足して記載してください